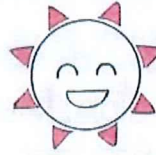




ひなたぼっこ



令和7年12月1日
ちゃいんどベース IDEKITA
園長 甲斐英哉

寒さも少しずつ厳しくなり、冬の訪れを感じる頃となりました。冷たい風に鼻を赤らめながらも、元気に遊ぶ子どもたちの姿にたくましさを感じているこの頃です。

子どもたちそれぞれが、自分のペースで大きくたくましく成長してきた一年を振り返るこの頃。

あっという間に年内最後のひと月となりました。今年一年、どうもありがとうございました。

子どもたちの体調管理に気を付けながら、今月も元気に過ごしていきたいと思います。

12月の健診

7ヶ月健診…2日(火) 16日(火)

1歳6ヶ月健診…18日(木)

2歳6ヶ月歯科健診…10日(水)

3歳6ヶ月健診…3日(水) 17日(水)

**大切な健診です。
必ず受けましょう。**

11月の子どもたちの様子

〇絵本の紹介〇

『てあらいできるかな』

きむら ゆういち/さく

外から帰ったら、手を洗おう！

ねこのミケは、手の平、

かいじゅうさんは、

指を一本一本、みんなと一緒に洗っていけば、

最後はおててがぴっかぴか！

小さいうちから身につけておきたい、

手洗いが楽しくなる絵本です。



音符マットの感触気持ちいいね



どんぐりみ～つけたっ♪



鉄棒のぶら下がりに挑戦☆



しゃぼん玉きれいだな♡



砂でプリンを作るぞ！



消防車の中のホースを握ったよ！

今月の保育料の引き落としは
12月25日(木)です。
前日までにご確認ください。

～お知らせ・お願い～
これからは靴下や上着など、持ってくるものが増えるので
持ち物すべてに名前の記入をよろしくお願いします。

食品によるこどもの窒息について

食品によるものを含め、こどもの窒息事故は毎年約 **1000 人** の乳幼児がものをのどに詰まらせたり、飲み込んだりして、緊急搬送されています。

理由はさまざまですが、乳幼児の噛む力、飲み込む力が弱いこと、こどもは噛まずに丸のみしがちなこと、大人と違い自分で食べられるかどうかを判断できず、与えられたものを疑うことなく食べることなどが挙げられます。

☆ブドウやミニトマト、食パンなどは「小さくカット」で対策を

ブドウやミニトマトが好きなこどもは多いです。最近は皮ごと食べられるブドウが主流で、おやつ定番になっています。実はこれらの「丸くてつるつとした食べ物」も、窒息事故の原因になります。また食パンなどの、水分が少なくパサパサした食感のものも、うまく飲み込めずに**のどに詰まりやすい食べ物**です。こうした食べ物は、カットすることで窒息事故のリスクを減らせます。

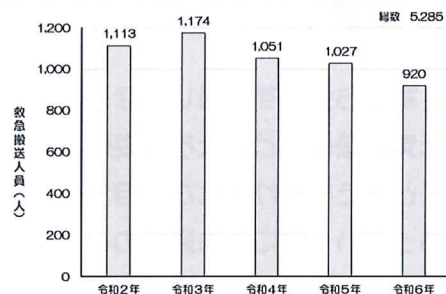
○噛みやすく、飲み込みやすくするため、ブドウ、ミニトマトは

4 等分、食パンは 1 センチ角にカットするようにしましょう。

☆「ながら食べ」はやめましょう

こどもはおなかが少し満たされると、食事に集中することが難しくなり、おもちゃで遊びながら食べたり、動画を見ながら食べたりしがります。遊びながら食べること、歌ったり話したりしながら食べることは、食べ物をのどに詰まらせる原因になります。

○食事のときはこどもを椅子に座らせて、こどもが食事に集中できる環境をつくり、大人と一緒に食事をとるようにしましょう。



子どもたちの好きな遊び

◎ひよこぐみさん

しゃぼん玉が好きなひよこぐみさん。飛んでいくシャボン玉を目で追ったり、目の前に来たシャボン玉を手でぱちんと割って感触を楽しんでいますよ

◎りすぐみさん

プラレールに最近ハマっています。線路を好きなように自分たちで繋げて電車を走らせています。特にトンネルを通り抜けることが好きで、近くで覗きながらくぐっていますよ。

◎ばんび組さん

パズルにはハマっています。好きなパズルを選んで自分に力で完成させています。30ピースのパズルもできるようになってきましたよ！

「自立」してほしい。と思うのは親心ですね。

自立するために私たち親や周囲の大人が意識していくとよいことってなんでしょう。

こどもが安心・安全
だと思うこと

こどもを肯定する

こどもの「できない」
を保障する

自分で選べる
ように援助する

「できた」「できない」の結果だけを見るのではなく、頑張っている過程をしっかりと認めていく事のほうが大事です。次への学びに導いてあげましょう